

おいしいキャベツをありがとう！

3年生の理科の学習で、卵からモンシロチョウを育てました。

幼虫が大きくなるにつれ、えさのキャベツが足りなくなってきたところ、地域の方の畑から立派なキャベツがまるごと届きました。モンシロチョウの幼虫たちは、おいしそうにもぐもぐ。どんどん大きくなりました。

授業では、幼虫の口の様子や足の様子、動きをじっくり観察しました。



オープンスペースにコーナーを作り、いつでも見ることができるようになっていたところ、無事さなぎになりました。そして、数日後、白いひらひらしたチョウに変身しました。

3年生のみんなで、教室横のウッドデッキからチョウを見送りました。おいしいキャベツをたくさん食べて、元気に飛び立つことができました。素敵なプレゼントをありがとうございました！

